

# 週刊 新社会

発行所：新社会党 発行者：栗原 君子  
〒104-0006 東京都中央区日本橋富町7-9 京橋国際ビル3F  
TEL 03(5642)8002 FAX 03(3639)0150  
発行日 00140-0-149727 1ヵ月600円 郵送料 1ヵ月160円

# 新社会ちば

2010年9月 102号

発行：新社会党千葉県本部  
千葉市中央区新千葉2-1-1新千葉ビル401  
TEL 043-244-6865 FAX 043-244-6864  
Eメール sinsya@lily.ocn.ne.jp  
ホームページ http://www1.ocn.ne.jp/~nsp/

## 地域から平和を創ろう

### 「平和を願う市民の集い」開く

#### 秋葉広島市長などが参加し 講演やパネルディスカッション

7月24日、「地域から平和を創る」をテーマに「平和を願う市民の集い」が千葉市の県教育会館で行われ、400名を超す市民があらためて平和について考えました。

この集いには、実行委員会を中心に1000人を超す賛同人や20近い賛同団体が協力。さらに、千葉市、佐倉市、白井市、長生村などの後援を得て行なわれました。

第一部では、松元ヒロのコントで、政治を痛烈に風刺したコントや憲法の中身に触れ、

笑いのなかで平和や憲法の大事さを確かめました。

第二部のシンポジウムでは、平和市長会議議長の秋葉忠利広島市長が「核兵器のない平和な世界をめざして」とのテーマで画像を使いながらわかりやすく基調講演を行いました。

秋葉市長はオバマ大統領のプラハでの演説に触れ、「核兵器を使つた国の同義的責任がある」という発言もあつて、平和市長会議に参加する自治体は世界的に増えている。中でもイスラエルの都市は、これ以上戦争で死人をだすことはイヤだとしてこの会議に加盟する都市

が増えている」と述べました。

#### 各自自治体でも 平和行事推進

続くパネルディスカッションでは、石井長生村長、熊谷千葉市長、横山白井市長、藤佐倉市長が、「地域から平和を作る」とのテーマで、それぞれ平和行事関係の取り組みを報告しました。

そのなかで、「市民に千羽鶴を折ってもらっている」「平和に向けた映画を上映している」「中学生を広島に派遣している」「予算は取れないが、住民から戦時中の写真等の提供をし



#### 「平和市長会議」とは

1952年(昭和27)年、ニューヨークの国連本部で開催された第2回国連軍縮特別総会で荒木武・広島市長(当時)が、世界の都市が国境を超えて連帯し、ともに核兵器廃絶への道を切り開こうと「核兵器廃絶に向けての都市連帯推進計画」を提唱し、広島市・長崎両市長から世界各国の市長あてにこの計画への賛同を求めました。平和市長会議は、この「核兵器廃絶に向けての都市連帯推進計画」に賛同する世界各国の都市で構成された団体で、現在、世界134カ国・地域3396都市の賛同を得ています。

千葉県では次の33自治体に参加しています。  
千葉市・我孫子市・いすみ市・市川市・市原市・浦安市・柏市・香取市・鎌ヶ谷市・木更津市・佐倉市・山武市・白井市・匝瑳市・袖ヶ浦市・銚子市・富里市・流山市・習志野市・成田市・野田市・松戸市・八街市・八千代市・四街道市・一宮町・大網白里町・御宿町・酒々井町・東庄町・横芝光町・長生村

### 労働運動の再生が急務

#### 反失業共闘が総会



反失業・反首切り・反合理化千葉共闘会議(反失業共闘)は7月31日、千葉市内で第9回定期総会を開き、一年間の活動を総括し、方針と新役員体制を決定しました。

国鉄闘争が政治的和解を迎えるなかで、国鉄闘争「後」の闘いをどう組織し、運動を継続させて行くかが問われている中で、次の具體的活動を決定しました。  
①闘いのセンターとしての機能と役割の強化をめざす。  
②財政の確立し専ら  
選出された新役員(代表 荒川剛男(副代表) 江尻昭正・星野純二事務局長 鳩川静(顧問) 市原芳樹・平山茂男・寺尾勉

従体制をめざす。③国鉄闘争を軸に労働運動の再生・強化に全力をあげ、企業を超えた産別交流を重視し、職場・地域の闘いを横につなげ、県内労働運動の強化・発展をめざす。④役員・活動家の育成のため「各種学習会」「労働講座」を行う⑤「改憲阻止闘争」に全力を上げ、「生活と権利、平和と民主主義」を守り発展させる。⑥全国的なユニオンネットワークづくりに引き続き努力する。などを決定しました。

#### 展望

今年韓国併合から100年目にあたる。日露戦争に勝った日本は韓国を植民地とした。その後、満州国に進出し、海外侵略の道を突き進んだ日本だったが、敗戦にいたるまでの間、多くの内外市民を犠牲にする結果となった。戦後、覇権国の地位を守り続けた戦勝国アメリカも、このところ凋落の一途である。▼彼らの核とドルによるカジノ資本主義に対抗して、AU「東アジア共同体」が経済統合と不戦共同体として動き出した。日本の真の国益のためにはどちらの道を選ぶのか、明白だ▼「私たちがような者に、陛下に使用してもらえる子を持たしていただいてな、ほんとうにありがたいことだ(ござりませぬ)雑誌「主婦の友」『母一人子一人の愛児を御国に捧げたほまれの母の感涙座談会』(一九三九年六月号)。

平和は願うだけではやって来ない。こんな政治の時代を二度と選ばない行動がいま必要だ。

#### お気軽に「労働相談室」へ

千葉スクラムユニオン 043(221)2525  
栗原あけいユニオン 043(70)9893  
市原ユニオン 0436(21)5473

てもらい、戦争と平和のパネル展を行う」市

#### 関東的な平和市長 の組織を

これらを受け、「広島市が平和市長会議にかけられている事務的経費数

民が自主的に行う平和行事を市が積極的に応援できるようにしたい」など、多彩な報告がありました。  
パネラーの報告を受け、会場からは「世界的に起きている貧困と差別について」「自治体での平和教育について」などの質問が出されました。

# 「公契約条例」を全県に広げる 党議員団が野田で研修会開く

## 「公契約条例」とは

国や自治体など、公(おおよけ)の機関が発注する公共事業や業務委託について、その業務に従事する労働者の賃金は最低賃金を確保しているなどの条件を満たしていることを条件としていること。

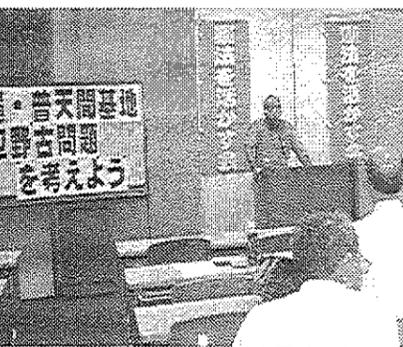
ILOで1949年に94号条約が出来たが日本はまだ批准しておらず、その実施に必用な法律を制定していない。

千葉県内の新社会党所属議員で作る議員団(宮内一夫団長・習志野市議)は、7月21日に野田市で公契約条例とその実施状況、そして9月議会に予定している条例改正内容について研修を行いました。

千葉県内の新社会党所属議員で作る議員団(宮内一夫団長・習志野市議)は、7月21日に野田市で公契約条例とその実施状況、そして9月議会に予定している条例改正内容について研修を行いました。

研修後は市内で交流会を開き、来年の統一自治体選挙等に向けた取り組みなどを協議しました。

の福祉の向上を目指す行政など公的機関も官製ワーキングプアを増大させる雇用情勢。これに一定の歯止めをかけようというのが公契約条例の目的です。



辺野古の闘いを伝える安次富浩さん

## 沖縄・辺野古の闘いに連帯

### 憲法を活かす会が講演会と総会

「憲法を活かす会・千葉県協議会(活かす会・県協)」は8月28日、講演会と総会を行い、辺野古の現地で闘いを進めている安次富(あしとみ)浩さん(沖縄・へり基地反対協議会共同代表)より辺野古の新基地建設を許さない闘いの報告を受けました。

引き続き行われた「活かす会・県協」の総会では、各地で新しく平和を守り、憲法を暮らしに生かす

活動が始められている、ことが報告されました。また地域で平和・護憲の活動を行っている方々に活かす会への参加と共同の行動を呼びかけ、地域に根ざした活動を進めることを決定しました。

- 新役員
- (世話人) 村松七郎
  - 広瀬理夫 堀廣士
  - (運営委員長) 上野建一
  - (事務局長) 工藤東



菅原(元私鉄労働者)



石井俊雄村長

私は2004年6月に村長に就任しました。2006年に平和都市宣言を行い、役場と文化会館に平和都市宣言のステッカーを表示しました。

2009年の9月に平和市長会議に加盟し、昨年は長崎、今年は広島での平和市長会議に参加しました。

また今年も、村主催で「戦争と平和に関するパネル展」を8月1日から15日まで村の文化会館で開催し、500名の方々が閲覧してくださいました。



今年7月に広島市で開催された平和市長会議で私は「沖縄では『武器を捨てて仲良くなる』と言っています。核兵器を無くし世界中の国々が仲良くなることを平和市長会議として訴えて行きましょう。」と発言しました。

また、千葉市で行われた「平和を願う市民の集い」にはパネラーとして参加、長生村の平和の取り組みを発信しました。これからも平和に向けた事業をさらに強化していきたい

村長とともに頑張ります(村会議員) 石川吉一・増子勇男・山口裕之

## 地域から平和を発信

### 村主催で「戦争と平和のパネル展」

長生村

島での平和市長会議に参加しました。

お越しくださった方からは「村が主催したことに関心を感じた。戦争の悲劇を見て胸が締め付けられた」「戦争は絶対にいけないと改めて感じた。子供達を思いやりのある人に育てたい」とても貴重なものを拝見させていただきました。

の感想をいただきました。また展示を見て、泣きながら会場を後にしました。

## 秋の一日、緑の森で過ごしませんか 「まなぶ友の会」の読者大会に参加を

「まなぶ友の会千葉県協議会」は多くの人に、まなぶ友の会の運動を知ってもらおうと恒例の「まなぶ読者大会」を行います。秋の1日を一緒に楽しみませんか。

いつ 10月10日(日) AM10時~PM3時  
どこで 昭和の森  
(千葉市緑区 土気駅より10分)  
参加費 1000円 (子供は無料)

申込みは新社会党まで



## J-7-TIME



### これってイジメ?

最近、駅の改札口を通るときに気がついたのですが、自動改札機の脇で駅員さんが「おはようございます」と通過していく人たちに連呼しているのです。

そのことに不自然さを感じるのには私だけでしょうか。別に駅員さんに挨拶してもらわなくても何も問題はないと思うのですが...

私の乗り降りしている駅は小さな駅なので、いつも通っていただければ自然と顔見知りになって、どちらからともなく顔が合えばニコッとあいさつを交わしています。

その連呼している「おはようございます」はどう見ても「やらされてる」というもので、そのたびに不快な思いにさせられます。

というのは、もしも自分が逆の立場で、上司から「やりなさい」と言われたら、それは辛い時間になるだろうと思うからです。

もうひとつ気がついていますが、駅員さんが自動改札機の

窓口で立って仕事をしているのです。

昔は皆んな座ってお客さんとのやりとりをしていたものです。で、不思議に思っただけでいいから、駅長から聞いてみたら、駅長から「これからは立って仕事をするように。サービス第一」と言われたそうです。

私は利用者の立場から見て、駅員さんが窓口で座って仕事をしていたら別に何の不満もありません。小さな駅だからラッシュを過ぎれば利用者はまばらです。夜、遅くなつたときにも立っていました。

誰だつて座って仕事をしたいほうが楽に決まっています。でもなんで反対できないのでしょうか。「働く者は会社に逆らうな」「逆らうたら差別される」との考えが一般的になって、ものを言いたくても言えなくされているのでしょうか?

これって大人のイジメではないでしょうか。私は駅員さんの強制されている挨拶なんていらないし、座って仕事をしたい方が自然だと思いませんか。鉄道に求めるものはうわべだけのサービスではなく、安全と正確な輸送と思うのですが。

菅原(元私鉄労働者)